

平成21年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	専修学校と高等学校の連携による職業体験事業「見つけよう！私のしごと」		
法人名	社団法人 長崎県専修学校各種学校連合会		
学校名			
代表者	会長 中尾安則	担当者 連絡先	事業専任担当 香月 忠 TEL 050-3444-1156
1. 事業の概要等			
<p>○経緯・背景 本事業は、高校生の職業意識の向上と進路目標の具体化を支援するため、長崎県専修学校各種学校連合会に加盟する専修学校が、高等学校と連携しながら、その専門的知識と技能、施設設備等を活かして行った職業体験事業である。</p> <p>○事業の特徴 本県は地理的に南北に長く、また「しま」が多い。本事業では、遠隔地や離島の高校生を含む、多くの高校生が参加できるように、高等学校と連携しながら、実施時期・場所・形態を設定し、合計4回実施した。</p> <p>●「県北・県央・県南」地区：本土地区（遠隔地を含む）の高校生が対象。 ・1講座を2日間かけて実施。時期を変えて同講座を3回実施することで、一人の高校生が複数の講座に参加し、将来の進路選択を幅広く考えることができるようにした。 ・3回の実施日の1回を「開催統一日」とし、多くの専修学校がこの日に講座を開くとともに、貸切バスを運行して遠隔地の高校生も参加しやすようにした。また、貸切バスの下車地から実施会場まで遠い参加高校生のために、タクシーの送迎を行った。</p> <p>●「「しま」地区：しま地区の高校生が対象。 ・専修学校の講師がしま地区に出向き、1日間の講座を1回開催し、地元で職業体験学習に参加できるようにした。また、会場から遠い参加高校生のために、貸切バスを運行した。</p> <p>○事業の実施 (1)実施委員会（7名） 長崎県専修学校各種学校連合会会長（1） 同副会長・理事（4） 同事務局長（1） 長崎県高等学校進路指導協議会会長（1） *長崎県総務部学事文書課（指導・助言者として出席）</p> <p>①第1回実施委員会：6月23日開催。7・8月の事業の実施について協議・決定した。 ②第2回実施委員会：10月13日開催。7・8月の事業の報告と各種アンケート（参加高校生・参加高等学校教員・実施専修学校）調査の検討、委託事業報告書、実施報告書等の作成方法について協議・決定した。 ③第3回実施委員会：1月12日開催。委託事業報告書、実施報告書、監査等の協議・決定した。</p>			

(2) 事業実施協力機関

専修学校（16校） 長崎県高等学校進路指導協議会 長崎県立上五島高等学校
（事業後援） 長崎県 長崎県教育委員会 長崎県高等学校進路指導協議会
長崎県私立中学高等学校協会

(3) 高等学校との連携・広報

- ・「しま」地区の開催場所は、上五島地区の2校の高等学校長と協議し、日程・会場を決定した。（昨年度は下五島地区で実施）
- ・5月下旬に専修学校の職員が、県下の高等学校を訪問し事業内容等を説明し、生徒への案内・取りまとめ等を依頼した。なお、訪問できなかった高等学校には、実施案内書とポスター等を郵送し案内した。6月中旬には、再度県央・県南地区の高等学校を訪問し、取組状況、参加の有無等の情報を把握するとともに、参加についてのお願いをした。
- ・長崎県高等学校及び特別支援学校教頭・副校長会春季総会（5月）、長崎県高等学校進路指導協議会総会（6月）で、本事業の目的・実施内容等を説明した。
- ・「上五島」地区では、開催地区の2校の先生方に参加高校生の調整と貸切バスの添乗、会場の配置等準備段階から終了まで関わっていただいた。
- ・「県南・県央・県南」地区では、高等学校の先生方の引率、各会場での生徒への激励をいただいた。
- ・参加申込の方法は、高等学校からの提案で、今年度はFAXだけでなく電子メールによる申込みができるようにした。

(4) 参加専修学校打合せ会（7月7日開催）

- ・職業体験学習講座実施上の確認事項、各種アンケート、貸切バスの添乗等について説明した。

(5) 実施報告会（12月1日開催）

- ・7・8月の実施状況を報告し、各種アンケートの集計資料をもとに協議した。

○事業の概要

●実施状況

- ・開講講座数 : 34 講座 （昨年度 38 講座）
- ・延べ講座数 : 46 講座 （昨年度 91 講座）
- ・参加専修学校数 : 16 校 （昨年度 21 校）
- ・参加高等学校数 : 29 校 （昨年度 31 校）
 - ・「県北・県央・県南」地区・・・27 校（昨年度 25 校）
 - ・「上五島」地区・・・2 校（昨年度 6 校）
- ・参加高校生数 : 353 人 （昨年度 567 人 214 人減）
 - ・「県北・県央・県南」地区・・・290 人（昨年度 470 人）
 - ・「上五島」地区・・・63 人（昨年度 97 人）

内訳：高1生 35 人（昨年度 215 人）
高2生 220 人（昨年度 219 人）
高3生 98 人（昨年度 133 人）
男子 110 人（昨年度 215 人）
女子 243 人（昨年度 445 人）
- ・開催時期：高等学校の夏季休業中に4回実施
 - ・「県北・県央・県南」地区・・・3回実施
 - ① 7月25・26日 ② 8月1・2日（開催統一日） ③ 8月10・12日
 - ・「上五島」地区・・・1回実施
 - ① 7月19日

1) 「県北・県央・県南」地区

・開講延講座数： 35 講座

(同じ講座の複数回開講：3 回実施・・・1 講座、2 回実施・・・10 講座)

① 7 月 25・26 日 (第 1 回目実施日)

・実施専修学校数 7 校 ・開講講座数 7 講座 ・参加高校生数 84 人
実施当日が悪天候となり、参加生徒の取消しが生じた。

② 8 月 1・2 日 (第 2 回目実施日)・・・「開催統一日」・・・貸切バス 4 台運行

・実施専修学校数 10 校 ・開講講座数 15 講座 ・参加高校生数 132 人
この実施日の数日前に、新型インフルエンザが実施専修学校の 1 校と参加高等学校の 2 校に発症したため、5 講座の中止と 3 講座の会場の変更、1 講座の新規開講、参加生徒の取消しによる 1 講座の中止、貸切バスの 1 台のキャンセルが生じた。

③ 8 月 10・11 日 (第 3 回目実施日)・・・貸切バス 1 台運行

・実施専修学校数 7 校 ・開講講座数 13 講座 ・参加高校生数 74 人
第 2 回実施日に講座の中止や参加できなかった生徒のために貸切バスの運行を計画して関係高等学校と連絡を取る。急な取組みのために高校生の都合がつかなかったり、夏季休業中のために高校から生徒への連絡等が取り難く、1 台の運行となった。

2) 「上五島」地区

① 7 月 19 日 (実施日)・・・貸切バス 1 台運行

・実施専修学校数 10 校 ・開講講座数 11 講座
本事業の趣旨から、同じ内容の講座は一つの専修学校に絞って実施したため、参加専修学校数と開講講座数が少なくなった。

2. 事業の実施に関する項目

① 職業体験講座の実施

○ 《県北・県央・県南地区》 実施会場「各専修学校」

講座名	開催日	受講者
1. プログラマーの仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	6
2. グラフィックデザイナーの仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	13
3. 歯科衛生士の仕事を体験しよう	7/25・26、8/1・2	16
4. 歯科技工士の仕事を体験しよう	8/1・2	1
5. 理学療法士の仕事を体験しよう	8/10・11	5
6. 臨床検査技師と医療秘書の仕事を知ろう	7/25・26、8/10・11	24
7. 柔道整復師の仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	4
8. 鍼灸（はりきゅう）師の仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	2
9. スポーツトレーナーの仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	29
10. スポーツ・健康に関わる仕事～柔道整復師・鍼灸師・スポーツトレーナー～を知ろう	7/25・26、8/1・2	10
11. 医療・福祉・スポーツトレーナー・美容に関わる仕事を体験しよう	7/25・26	14
12. 美容師の仕事を体験しよう	7/25・26、8/1・2、8/10・11	44
13. 美容・エステティシャン・ネイリスト・メイクアップアーティストの仕事を体験しよう	8/10・11	12
14. 調理師の仕事を体験しよう	8/1・2、8/10・11	16
15. 調理師の仕事を体験しよう	8/1・2	3
16. パティシエ・製菓衛生師の仕事を理解する	8/1・2、8/10・11	39
17. 介護福祉士の仕事を体験しよう	8/10・11	3
18. 介護福祉士の仕事を体験しよう	8/1・2	3
19. 介護福祉士の仕事を体験しよう	7/25・26	2
20. 医療事務の仕事を体験しよう	8/1・2	17
21. ホテルでブライダルプランナーの仕事を体験しよう	8/10・11	12
22. 斎場で葬祭ディレクターの仕事を体験しよう	8/1・2	6
23. 公務員の仕事を疑似体験し、役割を学ぼう	7/25・26	9

○《上五島地区》 実施会場「長崎県立上五島高等学校」

講座名	開催日	受講者
24. プログラマーの仕事を体験しよう	7/19	2
25. 歯科衛生士の1日間体験入学	7/19	5
26. 臨床検査技師と医療秘書の仕事を知ろう	7/19	3
27. 医療・福祉・健康に関わる仕事を体験しよう	7/19	19
28. スポーツ・健康に関わる仕事～柔道整復師・鍼灸師・スポーツトレーナー～を知ろう	7/19	3
29. 美容師の仕事を体験しよう	7/19	7
30. エステティシャン・ネイリスト・メイクアップアーティストの仕事を体験しよう	7/19	5
31. 調理師の仕事を体験しよう	7/19	2
32. パティシエ・製菓衛生師の仕事を理解する	7/19	7
33. プライダルプランナーと葬祭ディレクターの仕事を知ろう	7/19	2
34. 公務員の仕事を知らう	7/19	6

(注) ・講座名の番号7, 8, 9の8月1・2日の講座は新型インフルエンザの発症により別会場で実施した。

②その他

講座の実施内容は、実技や実習、視聴覚機器の導入、職場見学、現職の方との懇談会等を取り入れた編成を心がけ、受講者が将来の仕事の選択をする上で具体的なイメージを持つことができるように工夫した。

3. 事業の成果・評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況・評価について

○受講生へのアンケート調査結果 (%)

① 満足度	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
	72.3	23.3	4.1	0.3	0

②将来の仕事選択の参考に	なった	ならなかった	分からない
	94.5	0.3	5.2

③「しま」地区の受講生の参加理由	地元開催だから	地元でなくても
	95	5

④来年の参加(1.2年生のみ)	参加したい	参加しない	分からない
	37.8	6.6	55.6

○高校教員へのアンケート調査結果 (%)

①事業全体の満足度	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
	24	49	24	3	0

②職業教育としての意義度	大変あった	少しあった	あまりなかった	なかった
	55	45	0	0

③講座の内容	よい	悪い	無記入
	97	0	3

④夏季休業中の実施時期	適当	適当でない
	93	7

⑤来年度も実施した場合の参加について	参加する	参加しない	未定
	66	0	34

○実施専修学校へのアンケート調査結果 (%)

①実施校から見た受講生の満足度	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
	50	50	0	0	0
②講座内容の自己評価	良かった	普通	悪かった		
	81	19	0		
③満足な指導	できた	普通	できなかった		
	69	31	0		
④実施後の受講生からの相談・質問	あった	なかった			
	69	31			
⑤実施校から見た受講生の反応	良かった	普通	悪かった		
	100	0	0		
⑥受講生は職業により興味を	持った	普通	無関心		
	70	23	7		
⑦本企画の意義	有意義	有意義でない	どっちともいえない		
	81	0	19		

・上記の調査結果については、11月13日に開催した第2回実施委員会で検討し、12月1日に開催した実施報告会にて報告し協議した。

・受講生の殆どが「大変満足」、「やや満足」と答え、また約95%が「将来の仕事選択の参考になった」と回答しており、本事業の目的が達成されたと思う。

・「しま」地区の開催については、受講生の95%が「地元開催だから参加した」と答え、しま地区の開催が意義あるものとなった。

・高校教員の事業全体に対する評価では、「大変満足」が24%となっているが、これは新型インフルエンザの発症による講座の中止や会場の変更が影響している。本事業の目的である「職業教育の意義度」では、「大変あった」が55%で、「少しあった」を含むと100%となり、本事業は高い評価を得た。

・参加を申し込んだ高校生数は、当初約550名だったが、新型インフルエンザの発症による影響で、大幅に減少した。

②次年度以降における課題・展開

今回の実施では、突発的な新型インフルエンザの発症があり、実施日までの日数が少なく高等学校と専修学校への連絡・調整等で心配したが、昨年の実施で培った連携が生かされ、無事に実施することができ、高等学校との連携の重要性を痛感した。

参加状況では、夏季休業中の7月の実施日が実施講座数の割には参加者が多く、また高等学校の中にはこの時期の開催の要望もあった。

次回の実施の場合には、この点を抑えて、突発的な出来事への対応、実施期日、「しま地区」の開催場所、2日間の実施のあり方、実施講座の調整等を検討し、今回の経験を生かし、さらに意義ある事業をめざしたい。